

じ てん しゃ
自転車

自転車競技用具として使用し、競技者自らの力のみで
速さを競う競技です。



日程・会場

- 9月21日（日）
[東近江市特設ロードレースコース](#)
- 9月22日（月）～25日（木）
[京都向日町競輪場](#)

プログラム詳細は

p. 3 ～ 参照！

一般観覧



事前予約不要／入場無料／入場整理券なし

インターネット **LIVE配信・見逃し配信** も無料！（主に決勝戦）

競技種別

- 競技場内で行われるトラック・レースと一般公道やサーキットを利用して行われるロード・レースの2種目があります。
- トラック・レースについて、男子は個人種目5種（ケイリン、スプリント、ポイント・レース、スクラッチ、1kmタイムトライアル）と団体種目2種（4kmチーム・パーシュート、チームスプリント）があります。女子は、個人種目5種（ケイリン、スプリント、ポイント・レース、スクラッチ、1kmタイムトライアル）と団体種目1種（チームスプリント）があります。
個人種目は、完走タイムや獲得ポイントなどで順位が決定し、団体種目は、ホームとバックの中央線から同時にスタートし、タイムを競います。
- ロード・レースは一般公道を使用した特設コースで、着順を競います。競技は個人戦で行われ、男子の平均時速は約40km/hにものぼり、ハイスピードで目の前を駆け抜ける戦いが繰り広げられます。

競技のルールや見どころは **p. 8** ～ 参照！

滋賀県選手団

都道府県	種別	氏名	フリガナ	勤務先／学校名	個人 ロード・ レース	個人種目				団体種目		
						ケイリン	ポイント・ レース	スクラッチ	スプリント	1kmタイム トライアル	4kmチーム・ パーシュート	チーム スプリント
滋賀県	男子A	中井 将喜	ナカイ マサキ	MMI セミコンダクター株式会社								
		中井 唯晶	ナカイ タダアキ	公益財団法人滋賀県スポーツ協会		66				66	66	
		入部 正太郎	イリベ ショウタロウ	公益財団法人滋賀県スポーツ協会	31		67				67	
		石原 悠希	イシハラ ユウキ	公益財団法人滋賀県スポーツ協会	32			68			68	
		辻 陸翔	ツジ リクト	明治国際医療大学								
		武田 柊	タケダ シュウ	中京大学								
	男子B	金田 明一郎	カネダ ミヨウイチロウ	滋賀県立瀬田工業高等学校（教）								
		川分 琉楓	カワケ リイフ	滋賀県立瀬田工業高等学校	137			271		271	271	
		和田 拓人	ワダ タクト	滋賀県立瀬田工業高等学校			272				272	
		村島 悠太	ムラシマ ユウタ	滋賀県立瀬田工業高等学校	138	273					273	
		横江 賢太	ヨコエ ケンタ	滋賀県立瀬田工業高等学校								
	女子	南 美美子	ミナミ フミコ	社会医療法人誠光会淡海医療センター	219		436					436
		阿部 花梨	アベ カリン	公益財団法人滋賀県スポーツ協会	220			437		437		437
		川野 里奈	カワノ リナ	明治安田生命保険相互会社		438						438
		内堀 仁美	ウチボリ ヒトミ	彦根市役所								

見どころ

● <滋賀県選手団>

普段からロードレーサーとしても活躍し、トラック・レース種目では昨年の佐賀国スポでも優勝や入賞している 石原悠希選手・入部正太郎選手の2人（男子A）や、地元の高校生（男子B）が上位を狙います！

● <滋賀県選手団>

女子の阿部花梨選手は実業団の多くの大会で優勝する実力の持ち主。佐賀国スポでも「スクラッチ」で4位入賞し、昨年以上の成績に期待！

● <パリ五輪選手>

早稲田大学の“最強コンビ” 池田瑞紀選手・垣田真穂選手（ともに福岡県）が出場！

● <インターハイ好成績>

夏のインターハイでは「1kmタイムトライアル」「スプリント」で2冠達成、その他新記録連発の自転車界期待のヒロイン・鶴葵衣選手（福岡県）が出場！

滋賀県広報課の注目ポイント

● 昨年の佐賀国スポでは「ケイリン」「ロード・レース」種目で2冠を達成し、全日本選手権優勝経験も持つ 水谷彩奈選手（新潟県）が女子3種目（「ロード・レース」「ケイリン」「1kmタイムトライアル」）に出場！

弟の 水谷悠平選手（新潟県）も男子Bで3種目に出場。姉弟の試合の行方に注目！

● 21日(日)の「ロード・レース」種目では東近江市の一般公道を使用した特設コースで、計179名もの選手が疾走。男子の平均時速は約40km/h、瞬き厳禁！

★ 競技日程（ロード・レース） ★

第 1 日

9 月 21 日（日） 東近江市特設ロードレースコース

1. 男子B	80.2km	個人ロード・レース	決勝	7：30
2. 女子	46.0km	個人ロード・レース	決勝	7：33
3. 男子A	114.4km	個人ロード・レース	決勝	10：15
表彰	ロード・レース（女子・男子B・男子A）			14：00
東近江市総合運動公園布引体育館 大アリーナ				
競技役員会議（トラック・レース）			永守重信市民会館 ホール	17：00

第 1 日

第 2 日

第 3 日

第 4 日

第 5 日

★ 競技日程（トラック・レース） ★

第2日

9月22日（月） 京都向日町競輪場

4. 男子	チームスプリント	予選	8 : 30
5. 女子	チームスプリント	予選	
休憩			
6. 男子	4 km チーム・パーシュート	予選	11 : 30
7. 女子	スプリント	予選	13 : 50
8. 男子 B	スプリント	予選	
9. 男子 A	スプリント	予選	
10. 女子	ケイリン	1 回戦	15 : 50
11. 男子 B	ケイリン	1 回戦	
12. 男子 A	ケイリン	1 回戦	

第1日
第2日
第3日
第4日
第5日



◆ 競技日程 (トラック・レース) ◆

第3日

9月23日(火/祝) 京都向日町競輪場

13. 男子	チームスプリント	3・4位決定戦	8:30
14. 女子	チームスプリント	3・4位決定戦	
15. 男子	チームスプリント	1・2位決定戦	
16. 女子	チームスプリント	1・2位決定戦	
休憩			
17. 男子	4km チーム・パーシュート	3・4位決定戦	9:30
18. 男子	4km チーム・パーシュート	1・2位決定戦	
19. 女子	ケイリン	敗者復活戦	9:50
20. 男子B	ケイリン	敗者復活戦	
21. 男子A	ケイリン	敗者復活戦	
表彰	チームスプリント (男子・女子)		11:30
	4km チーム・パーシュート (男子)		
休憩			
22. 女子	スプリント	1/8 決勝	13:00
23. 男子B	スプリント	1/8 決勝	
24. 男子A	スプリント	1/8 決勝	
25. 男子B	ポイント・レース (10km)	予選	14:00
26. 男子A	ポイント・レース (16km)	予選	
27. 男子B	スクラッチ (6km)	予選	16:00
28. 男子A	スクラッチ (8km)	予選	

第1日

第2日

第3日

第4日

第5日

★ 競技日程 (トラック・レース) ★

第 4 日

9月 24 日 (水) 京都向日町競輪場

29. 女子	スプリント	1 / 4 決勝	8 : 30
30. 男子 B	スプリント	1 / 4 決勝	
31. 男子 A	スプリント	1 / 4 決勝	
32. 女子	スクラッチ (8km)	決勝	9 : 10
33. 男子 B	スクラッチ (8km)	決勝	
34. 男子 A	スクラッチ (10km)	決勝	
35. 女子	ポイント・レース (16km)	決勝	10 : 10
36. 男子 B	ポイント・レース (20km)	決勝	
37. 男子 A	ポイント・レース (30km)	決勝	
表彰	スクラッチ (女子・男子 B・男子 A)		12 : 00
休憩			
38. 女子	1 km タイムトライアル	決勝	13 : 00
39. 男子 B	1 km タイムトライアル	決勝	
40. 男子 A	1 km タイムトライアル	決勝	
41. 女子	スプリント	1 / 2 決勝 1 回戦	16 : 00
42. 男子 B	スプリント	1 / 2 決勝 1 回戦	
43. 男子 A	スプリント	1 / 2 決勝 1 回戦	
44. 女子	ケイリン	1 / 2 決勝	16 : 30
45. 男子 B	ケイリン	1 / 2 決勝	
46. 男子 A	ケイリン	1 / 2 決勝	
47. 女子	スプリント	1 / 2 決勝 2・3 回戦	16 : 50
48. 男子 B	スプリント	1 / 2 決勝 2・3 回戦	
49. 男子 A	スプリント	1 / 2 決勝 2・3 回戦	
表彰	ポイント・レース (女子・男子 B・男子 A)		17 : 30
	1km タイムトライアル (女子・男子 B・男子 A)		

第 1 日

第 2 日

第 3 日

第 4 日

第 5 日

◆ 競技日程 (トラック・レース) ◆

第 5 日

9月 25 日 (木) 京都向日町競輪場

50. 女子	スプリント	3・4位決定戦 1回戦	8:30
51. 男子 B	スプリント	3・4位決定戦 1回戦	
52. 男子 A	スプリント	3・4位決定戦 1回戦	
53. 女子	スプリント	決勝 1回戦	
54. 男子 B	スプリント	決勝 1回戦	
55. 男子 A	スプリント	決勝 1回戦	
56. 女子	スプリント	5-8位決定戦	9:10
57. 男子 B	スプリント	5-8位決定戦	
58. 男子 A	スプリント	5-8位決定戦	
59. 女子	スプリント	3・4位決定戦 2・3回戦	9:30
60. 男子 B	スプリント	3・4位決定戦 2・3回戦	
61. 男子 A	スプリント	3・4位決定戦 2・3回戦	
62. 女子	スプリント	決勝 2・3回戦	9:50
63. 男子 B	スプリント	決勝 2・3回戦	
64. 男子 A	スプリント	決勝 2・3回戦	
65. 女子	ケイリン	7-12位決定戦	10:15
66. 男子 B	ケイリン	7-12位決定戦	
67. 男子 A	ケイリン	7-12位決定戦	
68. 女子	ケイリン	決勝	10:30
69. 男子 B	ケイリン	決勝	
70. 男子 A	ケイリン	決勝	
表彰	スプリント (女子・男子 B・男子 A)		11:15
	ケイリン (女子・男子 B・男子 A)		
総合表彰式	永守重信市民会館 ホール		12:00

第 1 日

第 2 日

第 3 日

第 4 日

第 5 日

自転車競技の種類

自転車競技は大きく次の4種目に区別されます。

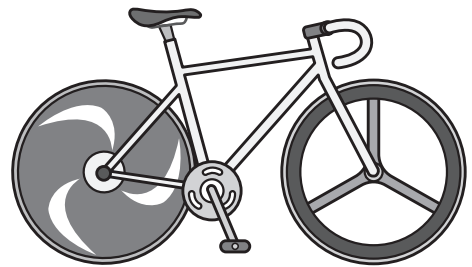
- ① トラック・レース＝ブレーキの付いていないピストと呼ばれる自転車で競技場内を走るレース
 - ② ロード・レース＝一般公道やサーキットを利用して行われるレース
 - ③ マウンテンバイク＝マウンテンバイクで山道などの悪路を走破するレース
 - ④ BMX＝キッズバイクと呼ばれる通常より小さい自転車で、限られたスペースでの特設コースを走るレース
- ◎国民スポーツ大会の種目では、トラック・レースとロード・レースが行われます。

使用される自転車

自転車競技で使用される自転車には、トラック用（トラックレーサー）とロード用（ロードレーサー）の2種類があります。

トラックレーサーは「ピストレーサー」とも呼ばれ、一段のみの固定ギアでブレーキがないことが大きな特徴です。自転車としてはもっともシンプルな形態であり、多くの選手が前輪はバトンホイール、後輪はディスクホイールを使用します。

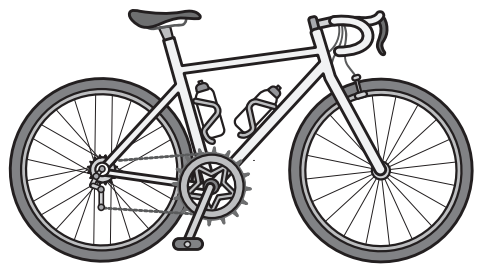
止まる際は回り続けるペダルを逆に踏み、タイヤと直結したクランクの回転を抑えることで減速して停止します。自転車の構造の単純化や、軽量化を目的にブレーキのない形となっています。



トラックレーサー

ロードレーサーは一般の自転車と似ていて、変速機やブレーキがついています。重量は意外と軽く、7～9kg程度しかありません（いわゆる“ママチャリ”は一般的に16kg～20kg、クロスバイクは10kg～12kgです）。変則ギアや現在22～24段が主流で、操作レバーがブレーキレバーと一体化しており、ハンドルから手を離すことなく変速できます。

また、パンクなどのトラブル時にすばやく交換できるように、クイックリリースと呼ばれる特殊な方法で車輪を固定していたり、レース途中で水分を補給するため車体に水筒を装着できるなど、長時間のレースに対応できるようになっています。



ロードレーサー

自転車を軽くすることと強度を保つことは相反する面があり、それを解決するために行われている技術革新には目覚ましいものがあります。

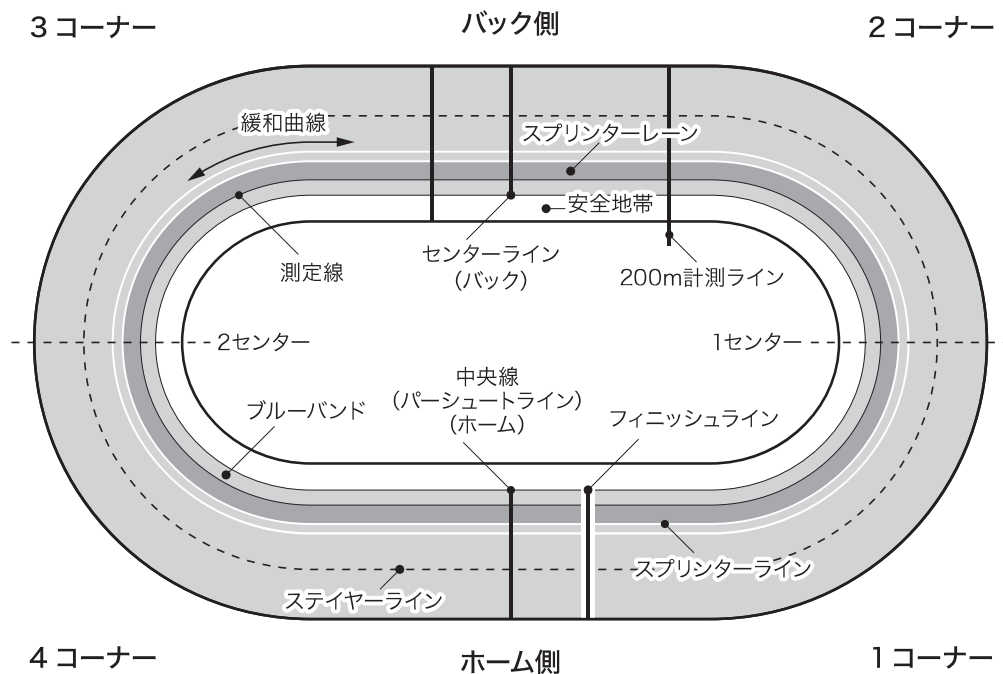
ただ、素材・形状とも年々刷新される一方で、強度を保ち安全性を確保するための規制も加えられています。たとえば、車体の重量は6.8kgを下回らないことや、フレームの形状についても規定の形があることなどがそのひとつです。そうした中で、選手たちは自分に合った自転車やパーツを選び、少しでも速く走れるよう工夫と努力を重ねています。

自転車競技場（トラック・レース）について

トラック・レースが行われる競技場の走路は、特殊なアスファルト舗装が施されています。これは、コーナー部の角度（カントといいます）の設定、走行時の安全性を高める高度な平坦性などの実現に適しているからです。

また、アスファルトの表面には「ウォークトップ」と呼ばれる珪砂（けいさ：石英という二酸化ケイ素を主成分とした鉱物からできた砂）を含んだ舗装が施されています。この「ウォークトップ」は、アスファルトの劣化を防ぐとともに、タイヤのスリップを防ぐ適度な摩擦係数の実現、さらには万一の落車転倒事故に際して、選手を大ケガから守る設計がなされています。

〔自転車競技場（京都向日町競輪場）説明図〕

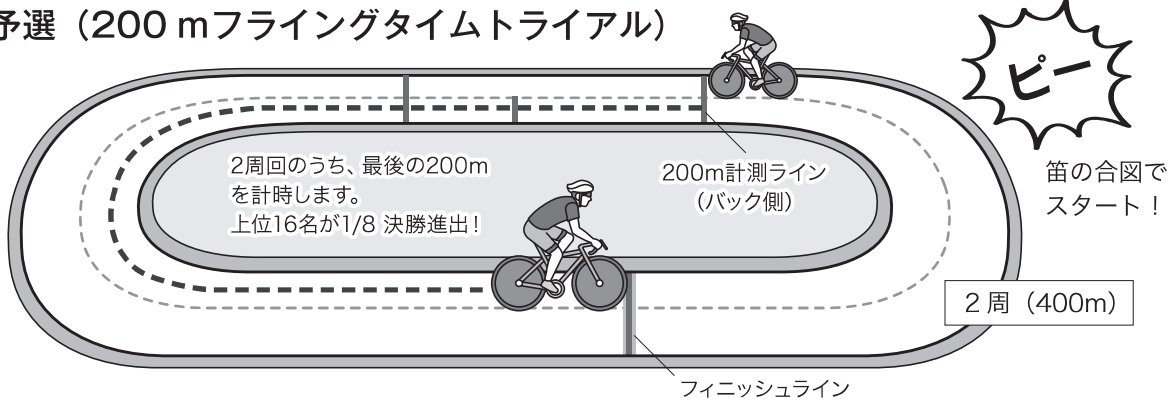


自転車競技の種目

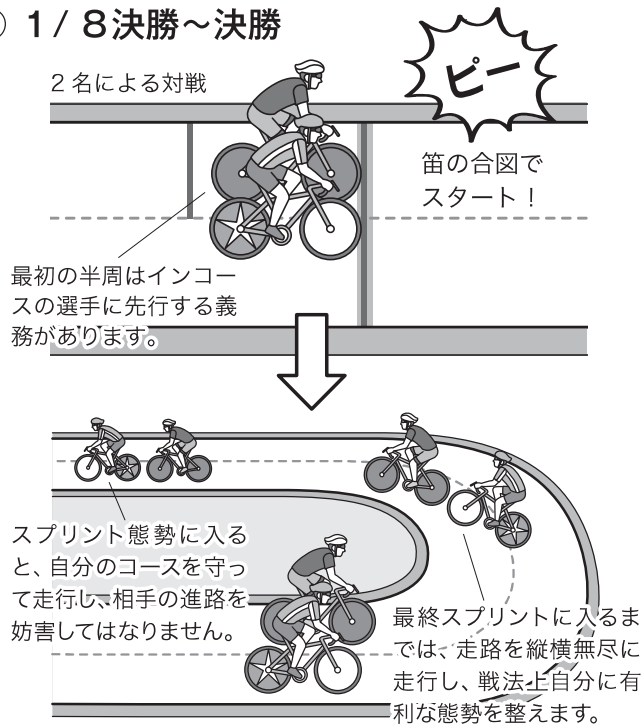
スプリント〔男子 A / 男子 B / 女子〕

予選は、エントリー選手により、1名ずつフライングタイムトライアルを行います。

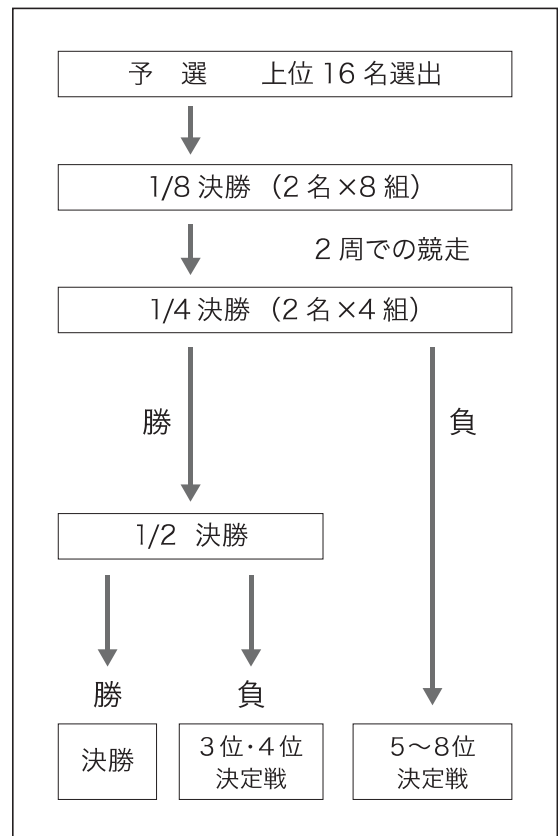
① 予選（200 mフライングタイムトライアル）



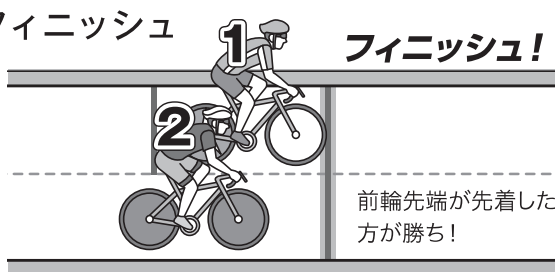
② 1 / 8 決勝～決勝



予選から決勝までの組合せ



③ フィニッシュ



予選で同タイムの場合は、最後の 100 m タイムで決定します。最後の 100 m が同タイムの場合は、該当競技者間の抽選で順番を決定します。

1 / 2 決勝以降、決勝戦までは 3 回戦方式となり、2 勝した者が勝者となります。1 対 1（ドロー）の場合は 3 回戦を行い、勝者を決定します。

5 ～ 8 位決定戦は 4 名で対戦し、1 回勝負の順位をもって 5 ～ 8 位の順位を決定します。



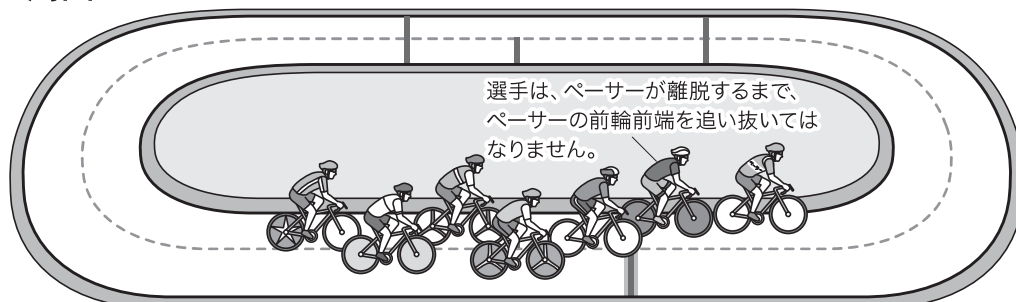
ケイリン〔男子 A ／男子 B ／女子〕

最多7名の選手がホーム側のセンターラインに横一列に並び、ペーサーが接近した時点で号砲が鳴らされ、一斉にスタートします。

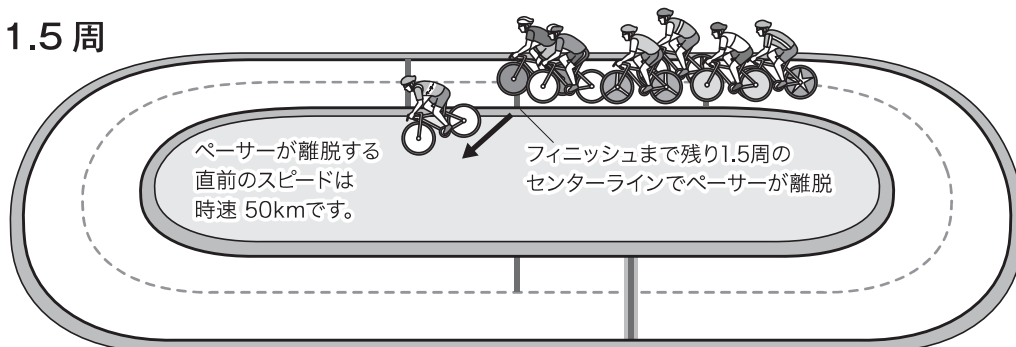
① スタート



② 途中の周回

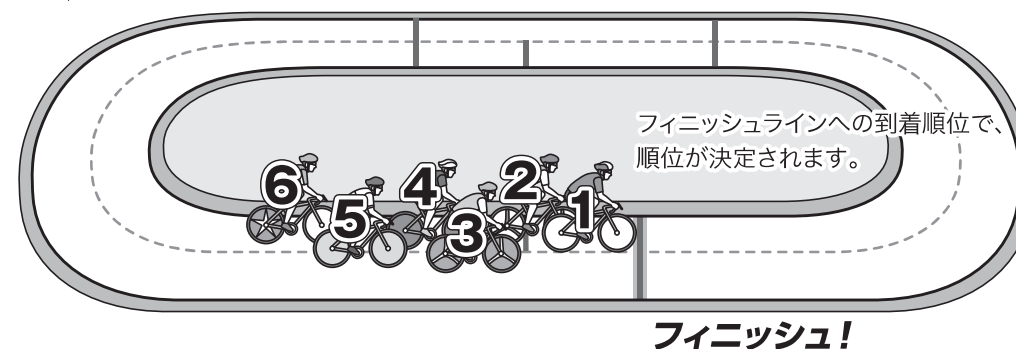


③ 残り 1.5 周



ペーサーが離脱後は、選手だけで競争が行われ、十分スピードに乗った状態からさらにスプリントに入るため、その迫力はかなりものとなります。

④ フィニッシュ

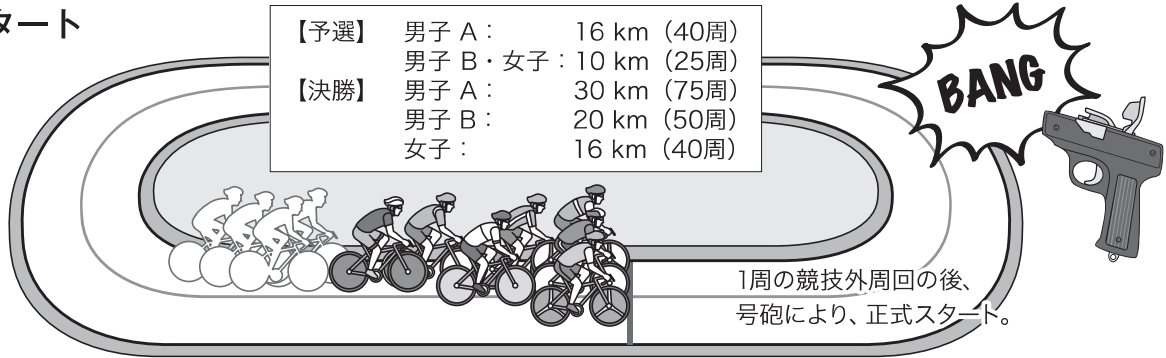


ポイント・レース〔男子 A / 男子 B / 女子〕

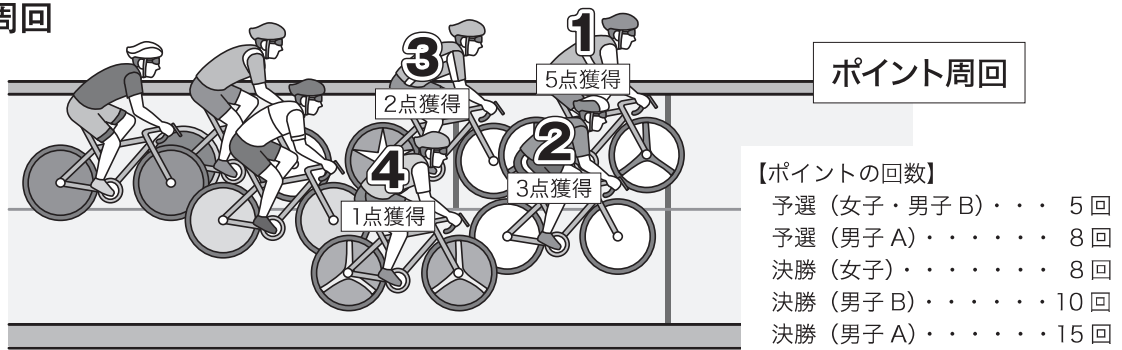
5 周回に一度、ポイント獲得ライン（フィニッシュライン）を通過する選手に、ポイント（1 着：5 点、2 着：3 点、3 着：2 点、4 着：1 点）がそれぞれ与えられます。

順位は合計得点の優劣によって決定され、得点に優劣がない場合は、フィニッシュ順によって順位が決定されます。

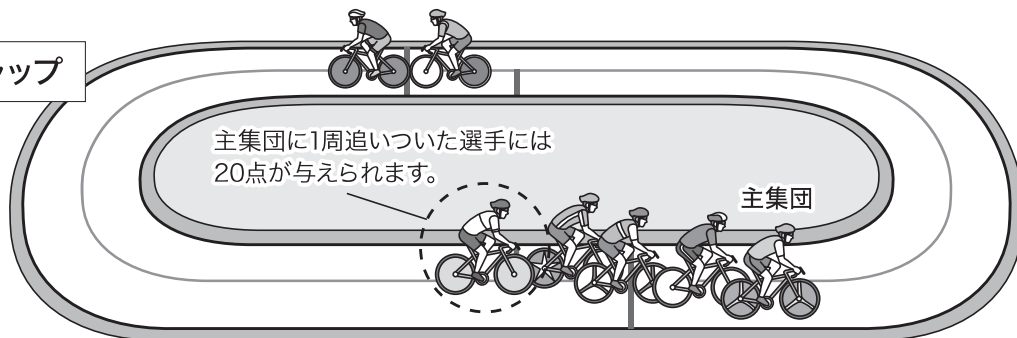
① スタート



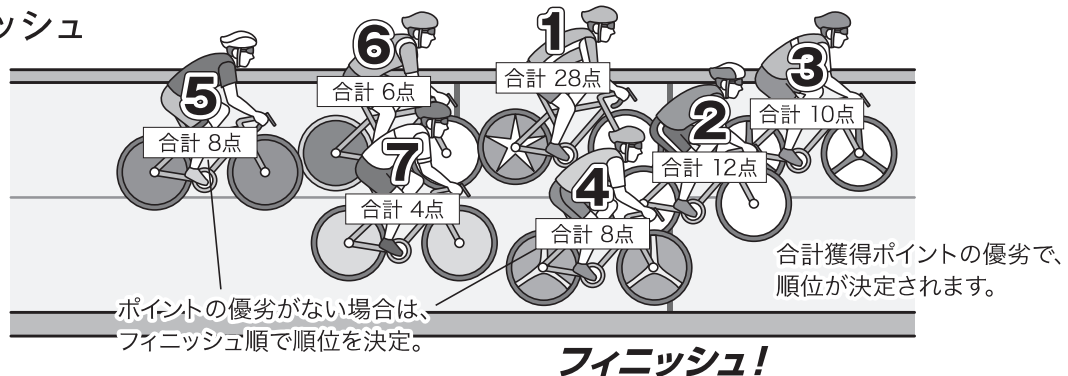
② 途中の周回



1 ラップ



③ フィニッシュ



フィニッシュ!

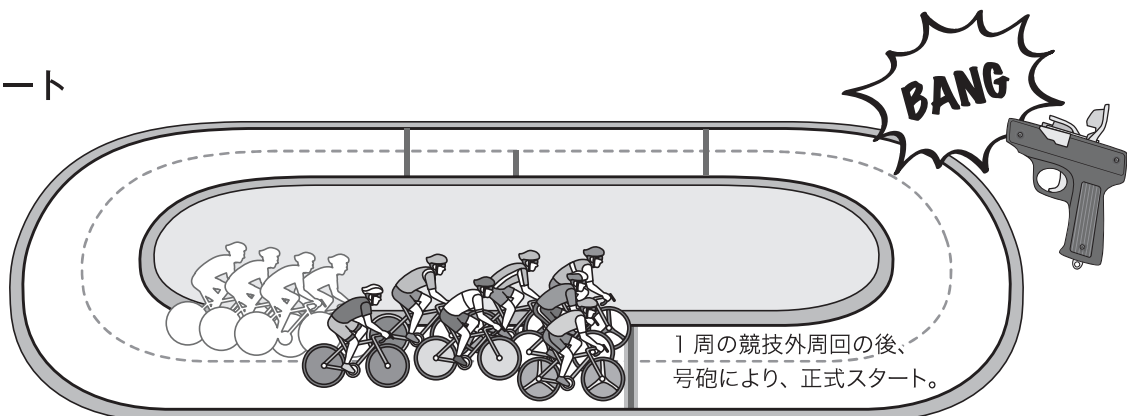
最終フィニッシュ時には、倍の得点（1 着：10 点、2 着：6 点、3 着：4 点、4 着：2 点）が与えられます。

スクラッチ〔男子 A ／ 男子 B ／ 女子〕

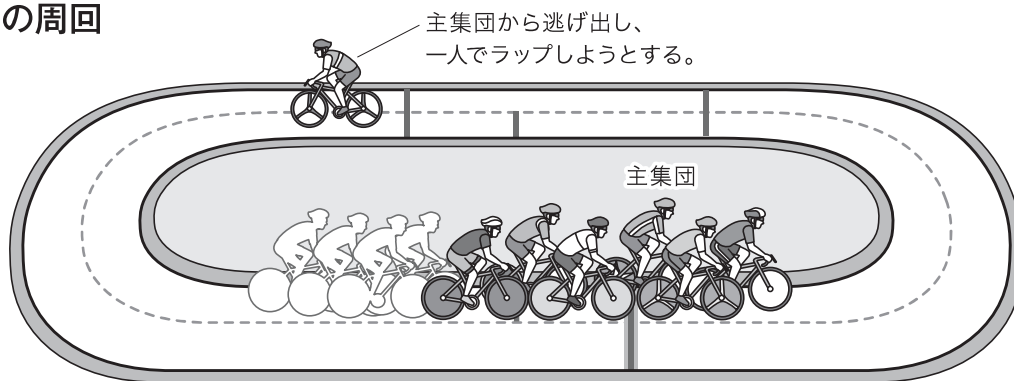
20 名前後の人数で行われ、定められた距離を走りフィニッシュ順位を競う個人種目です。ひとこと
 でいえば、トラック競技場で行うロード・レースと考えると分かりやすいでしょう。ただし、獲得周
 回が最優先となります。

【男子 A ／ 男子 B ／ 女子】 予選： 8 km （20 周） ／ 6 km （15 周） ／ 6 km （15 周）
 決勝： 10 km （25 周） ／ 8 km （20 周） ／ 8 km （20 周）

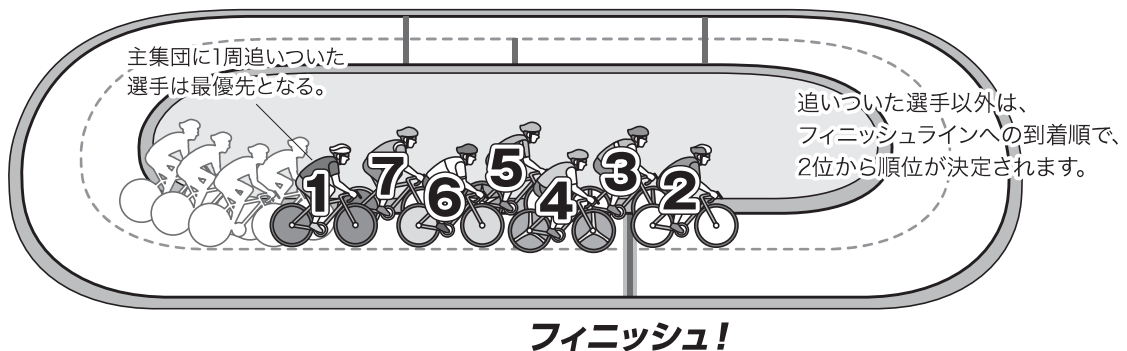
① スタート



② 途中の周回



③ 残り 1.5 周

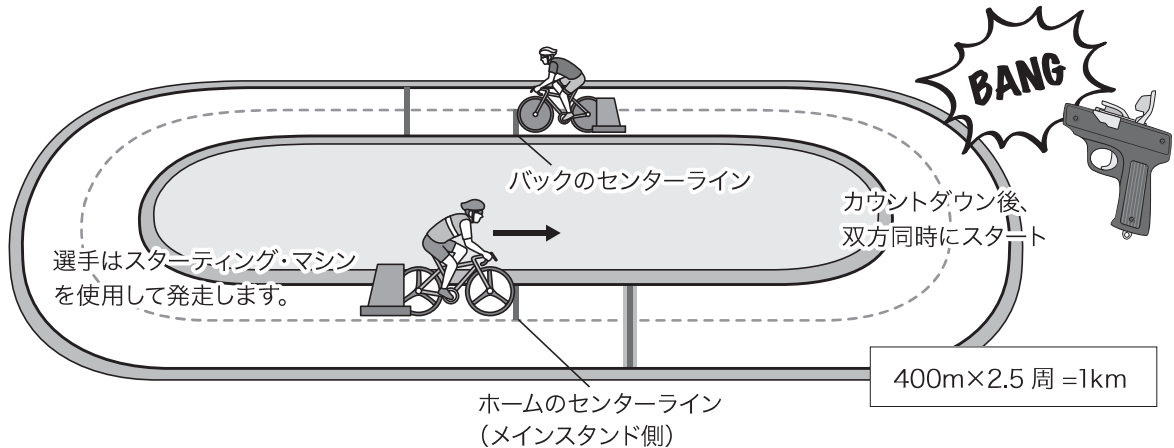


1 km タイムトライアル〔男子 A / 男子 B / 女子〕

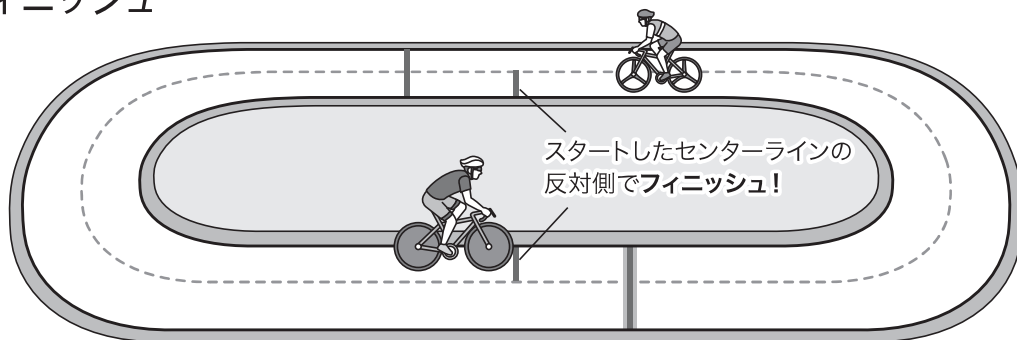
競技場のホーム側センターラインとバック側センターラインからそれぞれ1名の選手がスタートして1 km（400 mバンクを2.5 周）の走行タイムを競う種目です。

① スタート

どちらか一方の自転車がスターティングマシンにセットされた時点で50秒のカウントダウンが始まり、電子音の合図で同時にスタートします。



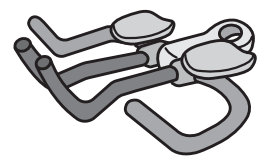
② フィニッシュ



出走を完了した全選手のタイムの優劣により順位が決定されます。

個人差はありますが、スタート後およそ200 mはスタンディング（立ちこぎ）でスピードに乗せ、その後は風圧を避けるために流線形のフォームを保ちながら、巧みなコーナリング、および渾身の力を込めたペダリングでひたすらゴールを目指します。

この種目に出場するほとんどの選手がエアロエクステンションバー（別名DHバー）と呼ばれるハンドルを使用します。このハンドルは、スキーマウンヒル競技でストックを体の前に突き出して、流線形のフォームで空気抵抗を軽減することにヒントを得たもので、最初は単独で兆時間走行するトライアスロンの自転車に取り入れられました。国民スポーツ大会種目では、ほかに4 km チーム・パーシュートでの使用が認められています。



エアロエクステンションバー

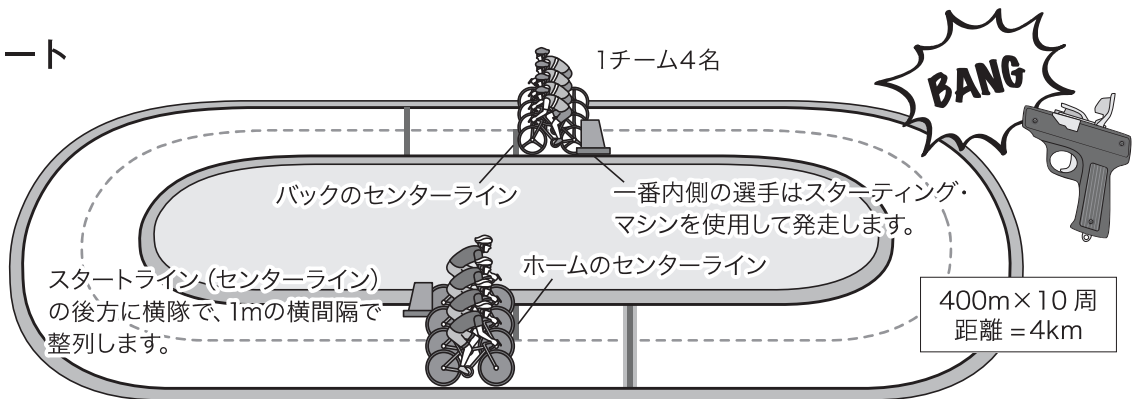
自転車競技の最大の敵は空気抵抗であり、その負荷は速度の2乗に比例するといわれ、速度が速くなるほど風圧抵抗も大きくなります。この種目は「選手の力量を知る一つの目安」であるといわれています。タイムの測定は、電子計時で1/1000 秒まで計測されます。



4km チーム・パーシュート〔男子 A / 男子 B 混成可〕

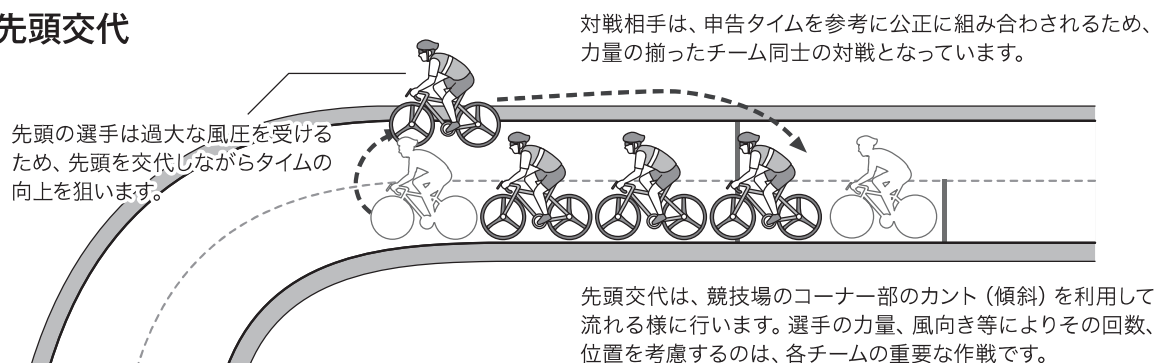
競技中は大きな空気抵抗を先頭が受けるため、先頭を交代しながら走り、タイムの向上をねらいます。競技場を10周（4km）し、それぞれのセンターラインに、3番目の選手がフィニッシュした時点のタイムを計時します。

① スタート

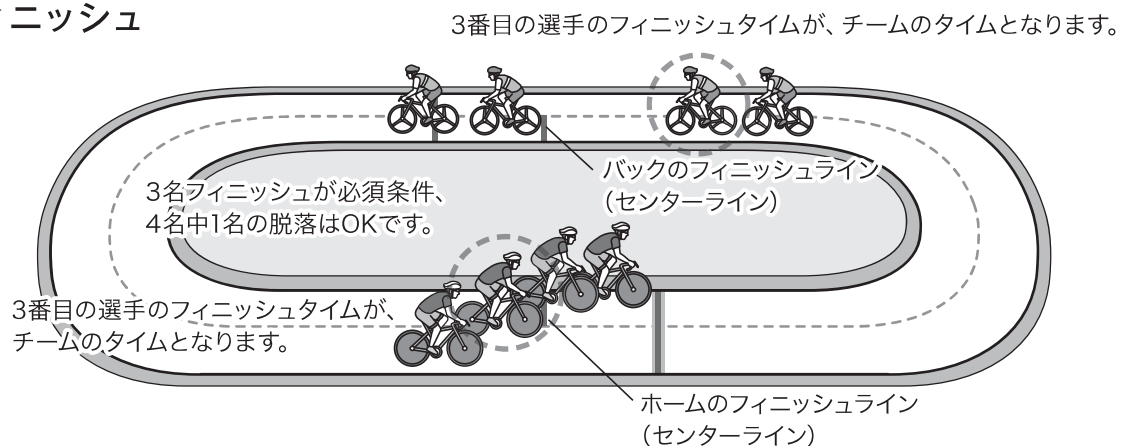


どちらか一方の自転車がスターティングマシンにセットされた時点で50秒のカウントダウンが始まり、電子音の合図で同時にスタートします。

② 先頭交代



③ フィニッシュ



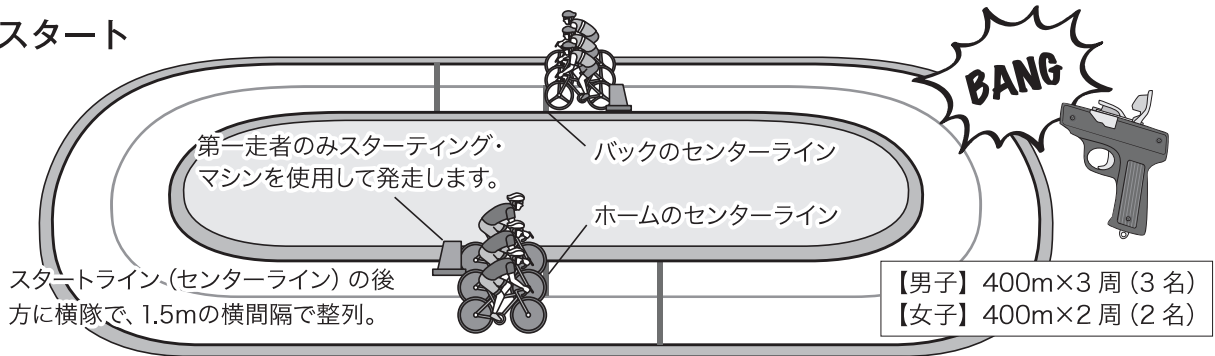
予選タイムの1～4位チームはそれぞれ順位決定戦へ、5～8位は予選タイムで決定します。決勝戦において途中で追い抜かれた場合は、追い抜かれた時点で競走は終了し、追い抜いたチームの勝ちとなります。

チームスプリント〔男子（男子 A ／男子 B 混成可）／女子〕

3名（女子は2名）の競技者によるチームで競技場を3周（女子は2周）して、各競技者が1周ずつ先頭を走ります。選手個々の能力を最大限に発揮し、フィニッシュまでハイスピードを維持するため、第一走者が1周目、第二走者が2周目を全力で先頭を疾走し離脱します。（女子は競技終了）

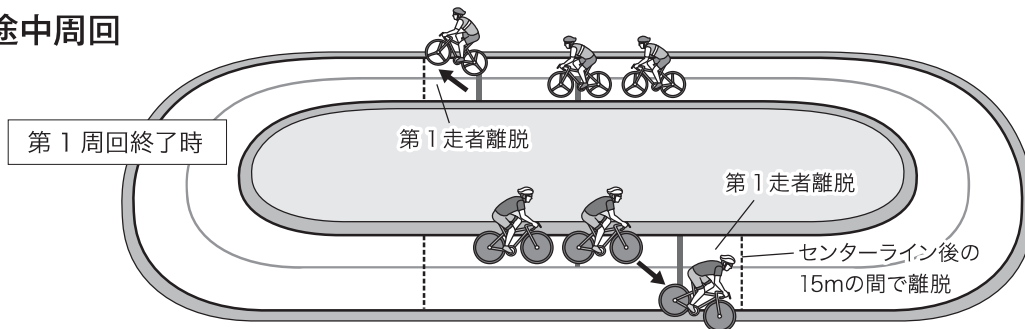
最終の第三走者が、競技場を3周した時点のタイムを競う種目で、各選手の持ち味を活かしたチーム編成が重要となります。

① スタート

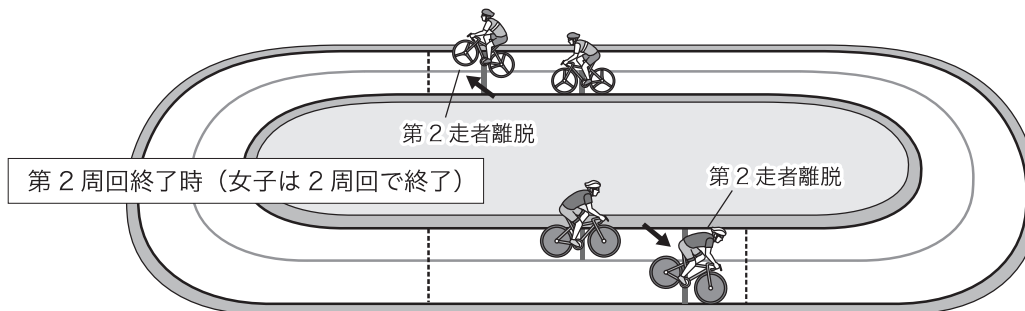


どちらか一方の自転車がスターティングマシンにセットされた時点で50秒のカウントダウンが始まり、電子音の合図で同時にスタートします。

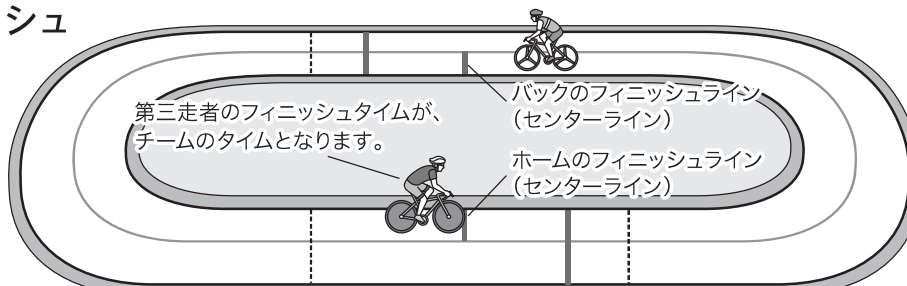
② 途中周回



先頭を走っていた走者は、センターライン後の15mの間で離脱しなければなりません。



③ フィニッシュ



予選タイムの1～4位チームはそれぞれ順位決定戦へ、5～8位は予選タイムで決定します。

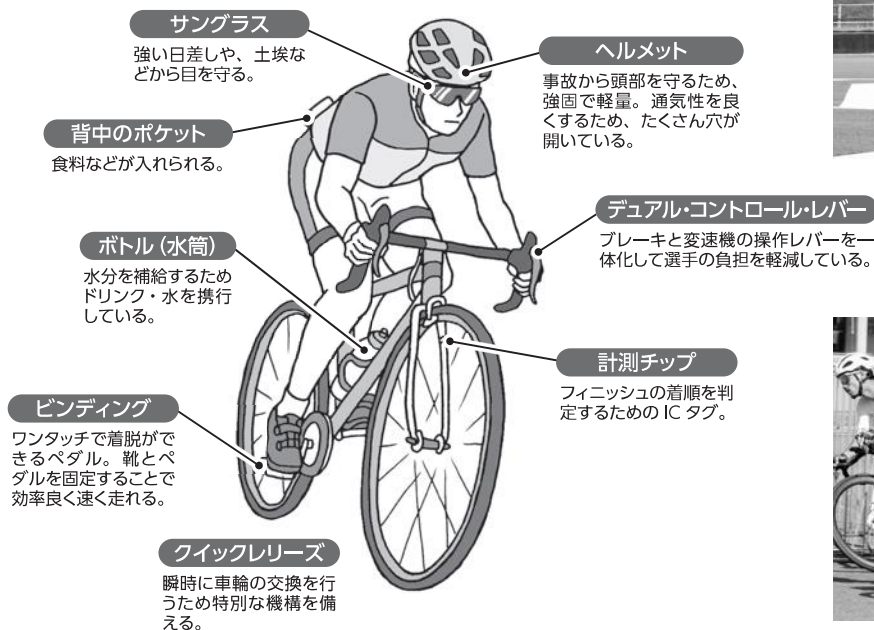


個人ロード・レース〔男子 A ／男子 B ／女子〕

ロード・レース用の自転車に乗り、スピードや持久力を競います。ツール・ド・フランスに象徴されるように「自転車競技の華」といわれ、体力・知力・テクニック・スピードの総合力を競う種目です。今大会のレースでは、一般公道を使用した 100 キロメートルを超える特設コースで着順を競います(次ページ参照)。また、競技は個人戦で行われます。

競技者には、長い距離を走破できる持久力や上り坂を速いスピードで登る登板力、下り坂を駆け降りるダウンヒルや、カーブを走り抜けるコーナリングのテクニック、そして最後の最後に力を振り絞るゴールスプリントなど、多くの要素をクリアすることが求められる苛酷な種目です。

〔ロード・レース選手の装備〕



〔個人ロード・レースのコースについて〕

東近江市総合運動公園布引陸上競技場を発着とし、男子 B は 7 周 80.2km、女子は 4 周 46km、男子 A 10 周、114.4km で着順を競います。このコースの特徴は、ほとんど高低差がない地形であるため、終盤まで大集団が高速で駆け抜けることが予想されます。

“逃げ”といわれる少人数の選手が集団から飛び出すのか、終盤に逃げが大集団に吸収されるのか、大集団でのゴール勝負があるのか、レースの展開を最後まで楽しめるかと思います。要求されるスピードとスタミナでは、全スポーツの中でも最も過酷な競技の一つと言われているロード・レースをお楽しみいただくと同時に、全国から参加した競技者の皆さんに温かいご声援をお願いします。